

一般社団法人 日本医学物理学会
平成 26 (2014) 年度 第 1 回理事会議事録 (抄)

日時:平成 26(2014)年 4 月 10 日(木)12:00-16:00

場所:パシフィコ横浜 会議センター421 号室

出席者:遠藤・松本・新保・櫻井・荒木・小口・奥村・齋藤・榮・西尾・福田・門前(理事)、金井・福村(監事)

参会者:福士・和田・山本(大会長)、蓑原・小泉(委員長)、乳井(総務委員)

議題:

1. 前回議事録の確認
2. 新入会員・退会者の承認(決議)
3. 平成 25 年度事業報告案の承認(決議)
4. 平成 25 年度決算報告の承認(決議)
5. 平成 26 年度事業計画(修正)の承認(決議)
6. 研究課題援助の継続審査(決議)
7. 研究援助課題「強度変調放射線治療における線量検証の標準化に向けた調査研究」報告書の扱い
8. 研究課題援助の新規募集について
9. 第 107、108、109、110 回 大会の準備状況について
10. 委員会報告及び引き継ぎ事項
11. 医学物理士認定機構の現状について
12. 総会議案書の確認
13. その他

資料:議案書冊子

席上配布:平成 26(2104)年度定時社員総会 議案書 附:防護委員会・国際交流委員会 活動報告書

議事

出席者・参会者、定足数確認の後、遠藤会長が議長に就き、開会を宣言し議事に入った。

1. 前回議事録の確認

資料により前々回(11月16日分 前回訂正あり)・前回(1月25日)議事録案を通読・確認し、これらを承認した。

2. 新入会員・退会者の承認

資料に基づき、庶務理事より1月1日－2月28日間(年度末退会・会費未納退会等執行)／3月1日現在(新年度入会・会員種別変更執行)／3月2日－3月31日間の入退会・資格変更が報告された。審議の結果、原案通り承認した。これにより会員総数は、2月末時点で2,072名、3月1日時点で2,088名、3月31日時点で2,097名となった。

なお、医学物理士資格取得・保持のためのJSMP会員資格について、JBMPと協議・確認することとした。

3. 平成25年度事業報告案の承認

資料に基づき、庶務理事より提案説明がなされた。慎重審議の結果、これを承認し、総会に上程することとした。

4. 平成25年度決算報告の承認

資料に基づき、会計理事より決算につき、一般会計・特別会計両方の報告がなされ、併せて監事より監査報告がなされた。本件について慎重に審議・質疑の結果、これらを承認し、総会に上程することとした。

5. 2014年度事業計画

資料に基づき、庶務理事より前回理事会承認後に追加した委員会活動の項に倫理審査委員会を加える件も併せて提案説明がなされた。本件につき慎重審議の結果、これを承認した。本件は重要事項であるため、総会に上程し承認を得ることとした。また予算案も、前回承認済ながら併せて総会に上程し承認を得ることとした。

6. 研究課題援助の継続審査

資料に基づき庶務理事より、1件の中間報告兼継続申請、2件の最終報告が到来したことが報告された。

中間報告兼継続申請について慎重審査の結果、報告を受容し、継続を可とした。

最終報告2件についても慎重審査の結果いずれも受容することとした。

7. 研究援助課題「強度変調放射線治療における線量検証の標準化に向けた調査研究」報告書の扱い

最終報告が提出された本課題については、代表者より機関誌 Supplement として刊行の希望が申し出られた。

その原稿を席上回覧し検討の結果、QA/QC委員会に査読を付託した。

8. 研究課題援助の新規募集について

資料に基づき、庶務理事より本年度研究課題援助1件を昨年の例に従って募集することが提案された。

本件について審議の結果、原案を承認し、4月15日公示、5月末日締切で募集することとした。

9. 第 107、108、109、110 回 大会の準備状況について

< 第 107 回大会 >

大会長より口頭で、本日無事に開幕したこと、今回の特別企画である JFA との合同企画も順調である旨が報告された。また教育講演の扱いに次期への課題があることも指摘された。

会長より実行委員会に対する謝辞が呈せられた。

< 第 108 回大会 >

現在 1st Announcement が JSMP サイトに開設され、JSMP サイトからもリンクしているが、手順煩雑のため、これを回避するようなリンク設定をすべきことが指摘された。

会長より、本年度活動計画に従い、1,000,000 円規模の若手援助を実施することが確認された。

< 第 109 回大会 >

資料に基づき、大会長より進捗状況が報告された。目下共同企画を検討中であることが報告された。

< 第 110 回大会 >

大会長より口頭で、計画検討中であることが報告された。

10. 委員会報告及び引き継ぎ事項

既存の年間活動報告の様式で、各委員会より年間活動報告がなされた(資料は総会資料を流用)。

< 計測委員会 >

総会資料に基づき、委員長より報告がなされた。

< 教育委員会 >

総会資料に基づき、委員長より報告がなされた。

< 編集委員会 >

総会資料に基づき、委員長より報告がなされた。「医学物理」誌は刊行正常化を果たしたことが報告された。

< RPT 誌編集委員会 >

総会資料に基づき、担当理事より報告がなされた。なお懸案の RPT 誌の AFOMP Official Journal 化について、AFOMP 加盟の各団体に同誌を寄贈すべきこととして、その候補が示された。最適の送付先の情報は、AFOMP の secretary general に照会すべきことが国際交流委員長より指摘あり、同委員会サポートを得てなお確認することとした。

JSRT と共同で進めていた土井賞賞状仕様の確定版が示された。以降は両学会とも本様式で発給することとなる。

なお同誌校閲の契約(\$7,000/年)は、JSMP は基本的に了承した。共同刊行元である JSRT と連携のもと、本件の扱いを同誌編集委員会に委ねた。

< QA/QC 委員会 >

総会資料に基づき、委員長より報告がなされた。

< 広報委員会 >

総会資料に基づき、委員長より報告がなされた。

< 用語委員会 >

総会資料に基づき、委員長(欠)に代って担当理事より報告がなされた。

<総務委員会>

総会資料に基づき、委員長より報告がなされた。

<教科書 ad hoc 委員会>

総会資料に基づき、委員長より報告がなされた。上梓に向けて執筆者変更等の努力がなされている旨が報告された。

<科研費対応 ad hoc 委員会>

総会資料に基づき、委員長より報告がなされた。今次大会でも特別企画を展開していることが報告された。

<国際交流委員会>

総会資料附に基づき、委員長より報告がなされた。

<防護委員会>

委員長未着につき、総会資料附を通読・確認した。

11. 医学物理士認定機構の現状について

JBMP 庶務理事を兼ねる理事より、4 月 26 日に評議員会・理事会を開催予定であること、名誉医学物理士の扱いが検討課題であることが報告された。

12. 総会議案書の確認

配布予定資料を通読の結果、教育委員会報告に欠けがあるのを補う点のほか、3 点の軽微な補正箇所があり、事務局に総会までに補正させることとした。

13. その他

庶務理事より先の理事会で承認の「放射線治療装置における放射化物の管理に関する学会標準」の件で、資料 13 で最終版が、参考として厚労省医政局通知が報告された。全文は席上回覧した。

その他の発議を求めたところ、格別なしと認められたので、議長は 16:00 に閉会を宣言して散会した。